

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
99

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2024年9月30日

発行：せとうちDMO

発行人：小原・京極

住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

SETOUCHI REFLECTION TRIP

<https://www.setouchi.travel/en/>

瀬戸内Finder

<https://www.setouchi.travel/jp/>

体験・没入型映像サービス「バイブロスケープ」が関西国際空港にて期間限定で実施！！ 山口県美祢市の観光スポットの魅力を映像で堪能できます！！

「Greater WEST JAPAN（西日本広域周遊観光）」の促進を目指して、昨年度4つの広域連携DMO（関西観光本部および山陰インバウンド機構、四国ツーリズム創造機構、せとうち観光推進機構）が連携協定を締結しました。

その協定の一環として、このたび、大阪・関西万博の開催を見据えた旅行機運の醸成を図るため、関西エアポート株式会社と連携をして関西国際空港の到着ブースを活用し、情報発信を図ることとなりました。

そこでの目玉として、NTT様にご提供いただいた、単に美しい景色を見るだけでなく振動を感じてその場を歩いているような、臨場感、没入感が感じられる「バイブロスケープ」という技術を用いてのPRを、各DMOが期間を決めて実施します。せとうち地域からは山口県美祢市の「秋吉台」「秋芳洞」「別府弁天池」を選定し、美しい景色を臨場感あふれる内容で体感いただくように取材撮影した内容を基に製作中です。

期間は、10月11日（金）から万博開催までで、関西国際空港の到着ロビーで他の情報発信と共に展開いたします。関西国際空港をご利用の際は、ぜひ一度体験してください。

【撮影の様子】



各所で撮影した映像を基に、映像を作成中です。
モデルが実際に見ている風景とそこを歩く感じが体験できます！

4DMO連携会議に参加しました！！

上記でも述べたとおり、せとうち観光推進機構は4つの広域連携DMOと協定を締結しており、情報交換等のため定期的に会議を実施しています。今回は当機構の職員2名が会議に参加しました。

会議では、関西万博を見据えた情報発信のための共通ランディングページによるPR強化や各DMOの現状等について、各DMOと意見交換や議論を行いました。

今後も各DMOと連携を図りながら、せとうち地域への誘客に努めてまいります。



↑ 会議の様子（高松シンボルタワー・ホール棟5階）

JNTO Japan Roadshow 2024で海外バイヤーと商談を実施！

愛媛県及び大分県と連携して、8月26日にオーストラリアのシドニー、翌日27日ブリスベンにて開催されたJNTO主催のBtoB商談会「Japan Roadshow」に参加しました。

本商談は、バイヤー（豪州旅行会社：シドニー125名、ブリスベン101名）が参加し、国内からセラーとして我々も含め40団体が参加しました。今年の商談会では、ホールセラーとの少人数制でのVIPセッションを導入がされており、各日約20社と商談を行いました。



▲会場の様子（シドニー）



▲商談の様子

今回商談会を通して、現地旅行会社が日本、特に地方への関心を高めているという印象を肌で感じるとともに、旅行先としてのせとうち地域のポテンシャルを感じることが出来ました。

訪日インバウンドがコロナ前のほぼ同水準まで戻りつつある状況で、非常に日本への関心度が高く、1人当たりの旅行消費額が高いオーストラリア市場の可能性、瀬戸内地域を旅行先として選択肢にのぼらせ、実際に広く巡ってもらう上でさらなる認知向上の取組みの大切さを改めて実感した出張となりました。今回得たリレーションを大切にしつつ、得られた知見を今後の事業展開に活かしてまいります。



▲会場の様子（ブリスベン）



▲商談の様子

「せとうちDMC」を立上げ、旅行業務の取扱いを開始 — せとうちエリアへの集客を加速 —

せとうちDMOは、2024年8月8日付けで第2種旅行業（第2-480号）の登録を行い、新たに旅行業務の取扱いを開始しました。

これに伴い、事業ブランド『せとうちDMC』を立ち上げ、今年度はせとうちエリアへの観光誘致を目的として、旅行会社等に視察してもらうFAMツアーの企画・造成を行い、「せとうち」を巡る観光客の更なる集客へと繋げてまいります。



『せとうちDMC』の今後の取り組みとして、観光庁の「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」における「せとうちエリア」のマスタープランの一つであるFAMツアー実施により、ターゲットとする欧米豪におけたツアーの企画・造成・販売を行うことを予定しております。

せとうちエリアにおける地域の事業者様と深く連携を図り、上記FAMツアーを充実したものとするため、せとうちエリアへの送客意欲が高く、FAMツアーの企画運営に関する業務を委託できる旅行会社様等を別紙のとおり募集します。

[募集要項はこちら](#)

『せとうちDMC』の概要

ブランド名称	せとうちDMC(Setouchi DMC)
登録住所	広島市中区基町10-3
登録年月日	2024年8月8日
登録番号	広島県知事登録旅行業 第2号-480号
主な事業	受注型企画旅行、手配旅行
加盟	一般社団法人日本旅行業協会

「せとうちフェア in 中日ビル」開催しました！

9月20日(金)から9月29日(日)の10日間、名古屋の中日ビル(名古屋市中区栄)でせとうちエリアの名産品を販売する「せとうちフェア in 中日ビル」を開催しました。

会場には、兵庫県・備中県民局・小豆島・土庄町・今治市・さぬき市・たびまちゲート広島を通じて、お酒や食品、漆器や家具からアパレルまで多数の事業者様から幅広い商品を出展していただきました。

また、特別企画として、今治市のみかんジュースの無料試飲や兵庫県万博推進部の大阪万博特別ブースが設置されるなど、来場されたお客様にせとうちの魅力を感じて頂けるフェアとなりました。



開催初日となる20日には、10時の開店と同時に多くのお客様が来場され、各県の名産品を手にとったり、一人で何点もお買い上げいただく方がいらっしゃるなど、名古屋の皆さまのせとうちエリアへの関心の高さがうかがえました。



インターンシップについて

8月下旬にせとうちDMOではインターンシップの学生をお受けしています。今年度も2大学からそれぞれ1名の学生を受け入れ、8月26日（月）～9月6日（金）の2週間で、インターンシップを実施しました！

前半を瀬戸内ブランドコーポレーションが、後半をせとうち観光推進機構がそれぞれ担当し、当DMOの事業内容の説明やフィールドワーク等を実施し、業務について理解を深めていただきました。



(左) Free walking tour に参加し、ガイドの重要性を認識していただきました。
(右) SNSプロモーション業務の一環として、「Setouchi Refraction」のInstagramアカウントにて学生が情報発信を行いました。

新入社員（SBC）紹介について

9月からせとうちDMO（瀬戸内ブランドコーポレーション）に新たなメンバーが加わりました。

久山 章子



9月1日より入社し経理部に配属となりました久山です。生まれも育ちも岡山ですが、地元をはなれ広島にやってきました。色々と皆様に教えて頂きながら、縁の下の力持ちとして頑張ります。よろしくお願いたします。

◆2024年9月の新規せとうちブランド登録商品について

2024年9月、せとうちブランド登録商品として新たに4社7商品を登録しました。これにより、せとうちブランド登録商品は累計371事業者1,194商品が登録されたこととなります(販売終了商品を含む)。

せとうちブランド登録制度では、せとうちエリア特有の「自然(島や内海)」「食」「歴史」といった資産をもとに、創意工夫によって開発され、せとうちブランドのアイデンティティを体現するような商品を登録基準に基づき、せとうちブランドの商品として登録しております。これにより「せとうち」のブランド価値を向上させ、広く国内外に認知が広まることを目指しています。

せとうちブランド登録制度について

<https://setouchitourism.or.jp/ja/service/product/>



2024年度せとうちブランド登録商品【新規】9月登録商品

① 株式会社ヴィオーラ

- ・ 今治タオルレンタルおしぼり
心・結・縁・絆



② 株式会社フレйм

- ・ みやじまの塩
白・黒



③ メルシー株式会社

- ・ シトラスポーロ
- ・ 有機えごまの実サブレ



④ ヤマトフーズ株式会社

- ・ レモごまドレッシング
- ・ 海老丸ごとビスク
- ・ 鯛のポターージュ



せとうちアカデミー報告

第111回せとうちアカデミー：

tamaki niime mura へようこそ！モノヅクリ集団と産地の未来

<tamaki niime>様は、兵庫県西脇市に拠点を構え、原料となるコットン栽培から織・編み・染・洗い加工・縫製・販売・発信まで一貫して行い、世界に向けて作品を発信されています。
西脇市は230年続く伝統産業「播州織」の産地であり、高度な技術を持つ職人の町でもあります。



歴史ある播州織の技術を用い、産地の新たな可能性を追求し続けているtamaki niime 様が考える理想のモノヅクリと、地方へ人を呼び込む取り組みを実体験とともにお話いただきました。

- ・伝統ある産地に、どのようにして入っていったのか
- ・ブランディングとモノヅクリをどのように構築したのか
- ・tamaki niime が考える産地の観光
- ・地域が持つ課題に対して、どのように向き合うか
- ・これから先のtamaki niime とその未来

- ◆講師：有限会社玉木新雌 代表取締役 玉木 新雌 氏
 広報 藤本 隆太 氏
- ◆日時：2024年8月22日（木）14:00～15:00

第112回せとうちアカデミー：せとうちの「自然」「文化」を活かした体験型高付加価値観光コンテンツとしてのアドベンチャーツーリズム！とは？

今般、インバウンドの急速な回復により、地方への誘客が期待されています。一方で、オーバーツーリズムのように観光客数が多ければいいというものではありません。
その中で日本独自、地方独自の強みである「自然」や「文化」を感じることができ「体験型」観光が注目されています。



これらの期待に応える観光コンテンツとして「アドベンチャーツーリズム」があり、岡山でも受け入れ態勢づくり、コンテンツ開発、人材育成が始まっています。



今回のセミナーでは、アドベンチャーツーリズムの概要、岡山での取り組み事例を紹介していただき、視聴者の方々の具体的なアクションに繋げていただく大変貴重な機会となりました。

- ◆講師：岡山理科大学経営学部准教授 林恒宏 氏
- ◆日時：2024年9月12日（木）14:00～15:00

